

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成24年度第2回）議事録

日 時 平成24年6月25日（水）10:00-11:30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第1会議室
出席者 堀田知光理事長 中釜斉理事 末松誠理事 門田守人理事 小野高史監事
長崎武彦監事

議事概要

I.理事会（平成24年度第1回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田守人理事と小野高史監事をお願いした。

II.報告事項

1.「がん対策推進基本計画」の変更について

- ・6月8日に閣議決定された「がん対策推進基本計画」の概要について、当センターとの関わりが大きいものとして、専門医療従事者の育成、相談支援・情報提供、がん登録、新たな総合的がん研究戦略等についての説明があった。

2.医療イノベーション5か年戦略について

- ・6月6日に医療イノベーション会議が決定した「医療イノベーション5か年戦略」の概要について、創薬支援ネットワークの整備、ARO機能を併せ持つ臨床研究中核病院の整備等についての説明があった。

3.革新的医薬品・医療機器・再生医療製品実用化促進事業実施機関の選定結果について

- ・厚生労働省が公募に基づき選定した21機関の中で、中央病院は「がん、個別化医療、分子イメージング」、東病院は「がん、次世代型内視鏡システム」でそれぞれ採択されたことが報告された。

4.国立高度専門医療研究センターの在り方に関する検討会について

- ・「高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律」の施行後3年以内に見直しを行う規定に基づき、「国立高度専門医療研究センターの在り方に関する検討会」が設置されたこと、今後の予定・メンバー等について報告された。

5.独立行政法人通則法の改正について

- ・独立行政法人制度を廃止し、行政法人制度を創設するなど、国の関与を強めるために、今国会に独立行政法人通則法の改正案が提出されたことが報告された。

6.病院運営状況報告（4、5月分）について

- ・中央病院・東病院の4月分、5月分及び平成24年4月～5月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

7.センター幹部人事について

- ・7月1日付の中央病院長、東病院長、中央病院看護部長及び統括事務部長の内示の報告がされた。監事より東病院長については、定年に達する年度末の平成25年3月末迄の任期を確認する意見があり、理事長より定年をもって任期とする旨の説明があり、了承された。

III.審議事項

1.財務諸表・決算報告書・事業報告書について

- ・財務諸表・決算報告書・事業報告書について説明があり、原案のとおり了承された。
6月末日に厚生労働省に提出するとの報告がなされた。
- ・消費税が上がった場合の影響と対応について、改めて理事会で説明することとされた。

2.独法評価委員会提出資料について

- ・独法評価委員会に提出する評価シートについて説明があり、14の評価項目のうち自己評価はSが9項目、Aが5項目であることが説明された。内容について意見がある場合は、後日連絡をいただくこととなった。

3.給与規程の改正について（専門技術職基本給表の創設）

- ・これまで事務職基本給表で対応してきた専門技術職員に対して適切な俸給表を適応させる観点から、新たに専門技術職基本給表を増設する案の説明がなされ、了承された。

4.その他

- ・政府からの給与削減の要求については、他のナショナルセンターとの兼ね合いを含め検討していくが、基本的な方向としては削減実施もやむを得ないことが了承された。